

課題1 「中野区の卓越した観光マップを創ろう」

1 解題

昨年から中野区の観光戦略をお手伝いしています。その基本的な考え方は「まち歩き観光」です。街を歩いていただいて、中野区の観光資源を楽しんでいただく。これらは中野区という東京の中では、比較的、地味な地域の活性化に大いに寄与するでしょう。特に中野区を特徴的づける商店街を、元気にするモチベーションになるでしょう。そこで観光構想会社を設立し、観光客が手にとって使いやすい中野区の観光マップを作成してもらいます。

2 会社創造

2年、3年の混成チームを設立してください。今回は4企業が、競い合います。いつものように、社長、企画部長、製作部長や平社員でも特別な役割を持つ人材を育ててください。

3 企画構想のポイント

- 1 中野観光のコンセプトをしっかりと創り上げる。
- 2 中野観光資源とは何か、を議論し固める。
- 3 それらをいかに魅せるか、そして見せるか、そこがポイントになる。
- 4 中野観光協会が企画の中心となるが、それ以外に商店街組合連合会などが協力するが、観光業者、市民などのアライアンスも視野の中に入れ込む。
- 5 観光資源の選択、ルーティング、IT活用、SNSの導入など、「観光マップ」の新しい考え方、すなわち顧客コミュニケーションツールとしての発想を生かしてもらいたい。

4 提出物

- 1 構想企画書
- 2 観光マップの現物

5 プレゼンテーション

- 1 10月24日
- 2 一会社のプレゼタイム 20分

- 6 特別審査員 当日、中野区の観光協会のメンバー、千葉・坂西OB